

2026年6月30日

株式会社 MBS メディアホールディングス

梅田・茶屋町が“推し活”の街に。

14.9 万人が推し！

「ちゃやまち推しフェスティバル2026」&「ちゃやまちアイドルパーク2026」が大盛況で閉幕



2026年6月20日(土)・21日(日)の2日間、大阪・梅田／茶屋町エリアにて、今年で4回目となる「ちゃやまち推しフェスティバル2026(通称:推しフェス)」および、今年初開催となる都市型アイドルフェス「ちゃやまちアイドルパーク2026(通称:ちやいば)」を開催いたしました。

アニメ・アイドル・キャラクター・VTuber・スポーツ選手、コスプレイヤーなど、多様な“推し”の魅力を、ステージイベント・ブース・音楽ライブ・公開収録・生放送・街回遊企画など、多様な“推し”をテーマにした企画をエリア各所で展開。初日となった土曜日はあいにくの雨天模様となったものの、天候に左右されることなく多くの来場者が足を運び、2日間で両イベント合計14.9万人が来場。梅田・茶屋町の街全体が“推し活”の熱気に包まれました。

多彩な“推し”の魅力を街全体で体感！「ちゃやまち推しフェスティバル2026」

「ちゃやまち推しフェスティバル2026」では、「“好き”を、放て。」をコンセプトに、アニメを中心としたさまざまな“推し”に触れ合えるイベントとして開催。4回目となる今年は、例年のMBS本社前・梅田芸術劇場前・旧

梅田口フトビル前、大阪工業大学(大工大)、NU 茶屋町エリア、関西大学などに加え、阪急電鉄本社前にちやいばとのコラボエリアを設置し、より茶屋町エリア一帯を網羅する規模で展開されました。

熱気に包まれた大阪工業大学 梅田キャンパス 3F「常翔ホール」および MBS 1F「ちゃプラスステージ」では、人気アニメ作品の声優や Vtuber が登壇する全21ステージを実施。満員御礼の公演が相次ぎ、一部ステージを除き配信も実施したことで、全国のファンへ熱気を届けました。

旧能勢街道「野外ステージ(レッドカーペット)」およびMBS1F「ミニステージ」では、アニメだけでなく、キャラクター、スポーツ選手、アニメ監督などが登壇し、それぞれの“推し”の魅力を発信。21日(日)には野外ステージにレッドカーペットが設置され、全19ステージ実施。晴天のもと、多数のキャラクターの登場に来場者から大きな歓声が上がりました。※20日(土)雨天のためレッドカーペットの設置は中止

また地域と連携し、コラボ企画や特別展、コスプレパレードなどを展開。茶屋町の実行委員会メンバーや周辺施設・店舗・企業・学校との強力なバックアップにより、街全体が一体となってイベントを盛り上げました。

ほか、30以上の出展社ブースが並んだほか、街を歩きながら楽しめる「冒険者ギルド」や「アイドルスタンプラリー」といった街回遊企画も実施。来場者は思い思いのスタイルでさまざまな“推し”との出会いや触れ合いを楽しみました。



ちやまち推しフェスティバル実行委員会（50音順）

池田泉州銀行、上田安子服飾専門学校、ウメシバまちづくり協議会、梅田東連合振興町会、MBS、大阪工業大学(常翔学園)、大阪総合デザイン専門学校、大阪ベルエビル美容専門学校、大阪ベルエビルビューティ＆ブライダル専門学校、ガチャガチャの森、関西大学、北梅田地区まちづくり協議会、XROSS 茶屋町、住友生命「Vitality」プラザ大阪梅田 Advance 店、駿河屋梅田茶屋町店、辰己建物総合管理、TSUTAYA BOOKSTORE 梅田 MeRISE、NU 茶屋町・NU 茶屋町プラス、農絆卓恵、阪急阪神ホールディングス・阪急電鉄・阪急阪神不動産、MARUZEN&ジュンク堂書店梅田店、MIZUNO OSAKA CHAYAMACHI、ヤンマー

協力

大阪市北区役所、JT、TAG 茶屋町、TAMASHII SPOT OSAKA、綱敷天神社御旅社、東急不動産、西日本旅客鉄道、ほっかほっか亭総本部、UNIQLO OSAKA

初開催「ちゃやまちアイドルパーク」 梅田芸術劇場、グラングリーン大阪、阪急電鉄本社ビル前などを舞台に展開

今年初開催となった「ちゃやまちアイドルパーク2026」では、トップアイドルグループが梅田・茶屋町に集結しました。

6月20日(土)には、梅田芸術劇場メインホールにて「CHAiPA スペシャル音楽祭」を開催。いぎなり東北産、CANDY TUNE、私立恵比寿中学、Juice=Juice、SWEET STEADY、超ときめき♡宣伝部の6組が出演し、およそ2,000人の観客が集まり、各グループのパフォーマンスや企画コーナーに大きな声援を送り、初日の夜を熱狂で締めくくりました。

また、グラングリーン大阪 ロートハートスクエアうめきたでは、MBSテレビ『ライバルたちがめっちゃ褒めてくる!』の公開収録を実施。6月20日(土)は Juice=Juice 編、いぎなり東北産編、6月21日(日)は OCHA NORMA 編、SWEET STEADY 編を収録しました。同番組では、アイドルたちが自らの魅力や努力をまとめた“褒めカルテ”をもとにトークを展開し、さらにライバルである人気アイドルたちからのリスペクトコメントも紹介。アイドル同士だからこそ見える魅力や、普段はなかなか聞けない本音が飛び出し、会場は笑いと拍手に包まれました。



MBSグループの発信力を活かした「放送×イベント×街」の地域活性化

MBSグループは、放送局としての高い発信力、制作力を活かし、梅田・茶屋町エリア一帯で2つのイベントを展開しました。

今回は、茶屋町エリア各者で組成された実行委員会主催の「押しフェス」に加え、MBS が主導する「ちゃいぱ」を同時展開。メディアパワーとリアルな街を掛け合わせることで、来場者がエリアを巡りながらそれぞれの“押し”を満喫できる「放送×イベント×街」の融合空間を創出しました。

実行委員会各者の連携と協力、MBSグループの発信力、制作力のもと、2日間で合計14.9万人ものにぎわいを生み出したことは、エンターテインメントが街の魅力を高める大きな可能性を示すものとなりました。今後も地域とのパートナーシップを大切にしながら、エリア全体のさらなる活性化に貢献してまいります。

以上

本件問い合わせ先:コンプライアンス局広報部